

金生山姫螢16周年

ホタルは“大垣市の昆虫”です

姫 螢

ひめぼたる

中山道赤坂宿 金生山

【観察会 撮影はできません】

●とき / 2023年

6月3日(土)・10日(土)

22時開始 **雨天決行**

●ところ / 金生山明星輪寺境内

●内容 / 第1部: ARPA(アルパ)コンサート
(両日とも) 癒しの音色、そして南米の音楽を「アルパ」でお届けします。
(演奏: 高木葉子氏)

第2部: 陸貝とヒメボタル解説と観察
(講師: 河合敬紹氏)

.....
【写真教室・撮影会 見学はできません】 ※撮影には事前申込が必要です。詳細はHPでご確認ください。

5月31日(水)・6月7日(水)

(講師: 篠田通弘氏) **雨天決行**

『ヒメボタル光の宝石』1時45分撮影 篠田通弘
(SONY α7M3 + FE 85mm F1.4 GM, 121秒間の長時間露光、5月、合成なし)



アルパ奏者 高木葉子氏

●環境保護協力金として、1人100円(撮影希望者は2,000円)

※上記以外の夜間立ち入りは禁止されています。

主催 / 金生山自然文化苑保存会 後援 / 大垣市・大垣観光協会
金生山石灰石鉱業組合

金生山明星輪寺(こくぞうさん)

伊勢朝熊山の朝虚空蔵、京都嵯峨野の昼虚空蔵とともに美濃赤坂の宵虚空蔵といわれ、日本三大虚空蔵。

事務局 / 明星輪寺 検索 TEL0584-71-0124 岐阜県大垣市赤坂町4610

初夏の深夜、幻想的に光を放つ 大垣市天然記念物ヒメボタル

姫螢

中山道赤坂宿 金生山

ひめぼたる

ヒメボタルは山螢とも呼ばれる陸棲のホタルです。体長9mm(雄)、7mm(雌)前後の小さなホタルが、深夜に鋭くフラッシュのように発光します。

雌は後翅が退化し飛ぶことができません。そのため分布域は限定され、金生山は貴重な棲息地として天然記念物に指定され、保護されています。



金生山ヒメボタル

撮影：篠田通弘(121秒間の長時間露光、1時03分撮影、6月、合成なし)

写真教室

しのだ みちひろ
篠田 通弘



徳山小学校に勤務の傍ら遺跡分布調査と徳山村の自然と歴史と文化を残すことに情熱を注ぐ。岐阜県教育委員会(文化財保護センター)在職中は徳山ダム水没地区遺跡発掘調査を担当。現在はネイチャーフォトグラファーとして、ヒメボタルなど「金生山の四季」「星のある風景」などをテーマに撮影。

著書に『大昔の徳山村—縄文人の息吹を追って—』『徳山村—その自然と歴史と文化—1、2』(共著)他。DVDに『白馬岳の初夏』『金生山明星輪寺の四季』、写真集に『金生山姫螢—深夜の宝宝箱—』『金生山ヒメボタル命の輝き』『たまには夜空の星を見上げてみませんか』等がある。ソニー・イメージング・プロ・サポート会員。

アルパ ARPAコンサート

アルパ奏者 高木 葉子

(岐阜県安八郡神戸町出身)



2011年にパラグアイでアウグスティン・バルボーサ音楽財団にて現地奏者に師事。同国アスンシオン市の市立博物館のホセ・アスンシオン・フローレス生誕100周年記念コンサートで演奏。2015年第10回全日本アルパコンクール第2位銀賞、千葉日報社賞受賞。東海地区を中心にコンサートやライブ演奏のほか、アルパ教室を開校し普及活動に努めている。

2016年シングル『姫螢(ひめぼたる)』をリリース。2021年、アルバム『Cielo』(シエロ)をリリース。音楽配信サービス開始(iTunes、AppleMusic、レコチョクなど)。

●参加ご希望の方へ

- ◆天然記念物金生山ヒメボタル生息地の保護のため、観察会以外の夜間立ち入りは禁止されています。
- ◆ヒメボタルは生きています。虫除けスプレー、蚊取り線香、大音量ライトの使用はご遠慮ください。
- ◆ヒメボタル撮影を希望される方は、必ず写真教室に参加ください。事前申込が必要です(各回15名限定)。詳しくは明星輪寺HPをご覧ください。
- ◆車のライトを避けるため、午後10時から午前1時30分までは車の通行はできません。午前1時30分より前にお帰りの方は麓に車を止めて来山ください。観察会・ARPAコンサート・ヒメボタル観察会の参加は事前申込は不要です。

ヒメボタル・陸貝解説

かわい のりつぐ
河合 敬紹



小中学校教員の傍ら、金生山化石研究会、西濃陸産貝類研究会の研究員として、金生山をはじめ県内外の石灰岩相と、そこに生息する陸産貝類の調査、および保全に向けた啓発活動を行っている。

